社会資本総合整備計画 事後評価書

14 五貝	<u> </u>	可凹	尹妆品	计测音										
計画の名称	(上越市)「人	」や「物」	の移動を支え	える交通ネットワ-	-クの構築									
計画の期間	平成29年度	~ 4	冷和03年度	(5年間)								重点配分対象の該当		
交付対象	上越市													
計画の目標	市民のすこやか	な暮らしを	を支え育み、ま	まちの一体感を構築	等するため、ま	た、災害において	迅速な移動に対応する	るため、交通の利便性、生	生活の快適性、そして防災力 <i>0</i>	の向上に必要な	道路ネットワークを構築する	3.		
全体事業費	(百万円)	合計(A	. + B + C + D))	10,117 A	10	,117 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0 %	Ď
	•													_

	計画の成果目標(定量的指標)										
		5	定量的指標の現況値及び目標値								
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値							
		(H29当初)	(H31末)	(H33末)							
1	上越市道における冬期間の交通事故(人身事故)発生件数を10%減少させる。										
	新潟県警の交通事故調査における冬期間(12/1~3/31)の上越市道の交通事故(人身事故)発生件数により計測する。 39件 件 35件										
2	スクールバス路線の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を向上させる。										
	スクールバス路線の対策必要箇所数に対する対策完了箇所数の割合により計測する。	0% % 100%									
3	道路冠水対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を向上させる。	1	•								
	道路冠水対策の対策必要箇所数に対する対策完了箇所数の割合により計測する。	0%	%	100%							
4	物流ネットワークの充実に伴い、産業団地の企業契約数を増加させる。		1								
	新潟県南部産業団地の企業契約数により計測する。	44件	件	49件							
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供							

A 基幹事業																	
		事業	地域	1	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /			(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		「生力」「	作里力」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H29 H3	0 H31	R02 R03	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待る	される効果											
		備考		ı		1			_						I		
道路事業	A01-001	道路	一般	上越市	直接	_	市町村道	改築	(1)米山線	路肩拡幅 L=1.92km	上越市				35		-
	A01-002	道路	一般	上越市	直接	_	市町村道	改築	(2)下町小苗代線	バイパス L=0.34km	上越市				35		-
				1			1	I						I			
	A01-003	道路	雪寒	上越市	直接	_	市町村道	除雪	(1)中田原高田公園線	除雪 L=862.5km	上越市				6,000		-
									167								
	A01-004	道路	一般	上越市	直接	_	市町村	改築	(1)東田中下中条線	步行空間確保(路肩拡幅)	上越市				37		-
	A01-004						道			L=0.22km							
		道路	一般	上越市	直接	_	市町村	改築	黒井藤野新田線	バイパス L=0.52km	上越市				397		-
	A01-005						道										
						1											
	A01-006	道路	一般	上越市	直接	_	市町村道	交安	(1)東中島三分一橋線	步行空間確保(路肩拡幅) L=0.22km	上越市				175		-
				•		1		1				, ,	'	'			
				I		I	1	L						1			'

		事業	地域	交付	直接	= ** +*	14 Dil 4	1 4 11 1	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実施	拖期間 (年度	全体事業費	費用	個別施設計i
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H29 H30	H31 R02 R0	3 (百万円)	便益比	
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	される効果	·		1		-					
		備考														
路事業	A01-007	道路	一般	上越市	直接	_	市町村道	交安	(他)夷浜環状線	步道整備 L=0.67km	上越市			158		-
								1							1	
	1	 道路	一般	上越市	直接	-	市町村	交安	(他)旭1号線	步行空間確保 (路肩拡幅)	上越市			11		-
	A01-008						道			L=0.11km						
		道路	一般	上越市	直接	 -	市町村		(他)大和三南高田町線	歩行空間確保(路肩拡幅)	上越市			457		T_
	A01-009		Xei	1 1000113	百改		道			L=0.3km				407		
	A01-010	道路	一般	上越市	直接	_	市町村道	改築	(1)三田新田幹線	バイパス L=1.09km	上越市			2,629		-
														-		
	A01-011	道路	一般	上越市	直接	_	市町村道	改築	(2)高寺馬正面線	バイパス L=0.40km	上越市			183		-
				1						1					1	
											小計			10,117		
											合計			10,117		
			1	1	-1	1	-1	1	1	1	1			1	1	

覃値の達♬	龙状 況									
		目標値と実績値に差が出た要因								
上越市道	における交通事故発生の									
最 終 目標値		道路整備(路肩拡幅、バイパス)及び道路除雪により交通安全の確保を図り、冬期間の交通事故発生件数の減少につながった。最終実績値が 最終目標値を達成している。								
最 終 実績値	18件									
スクール	バス路線安全対策の要素	対策箇所の対策完了率								
最 終 目標値		道路整備(路肩拡幅)によりスクールバスの安定した交通の確保を図ったため、最終実績値が最終目標値を達成している。								
最 終 実績値	100%									
道路冠水対策の要対策箇所の対策完了率										
最 終 目標値	100%	道路整備(冠水対策)により交通の利便性、市民生活の快適性の向上を図ったため、最終実績値が最終目標値を達成している。								
最 終 実績値	100%									
産業団地	の企業契約数の増加件数	数								
最 終 目標値		道路除雪やアクセス道路(対象路線の黒井藤野新田線、三田新田幹線は事業中)の事業により、最終実績値が最終目標値を達成している。引 き続き次期計画で事業を実施し、更なる企業契約数の増加を目指す。								
最 終 実績値	53件									
	指目上 最目 最実 ス 最目 最実 道 最目 最実 産 最目 最標標越 標 績 ク 標 績 路 標 績 業 標(値市 終値 終値 ー 終値 終値 冠 終値 終値 団 終値 終略/道	取目標値 35件 35件 35件 35件 35件 35件 35件 35件 36値								

1